請求の範囲

[請求項1] 第１の送信時間間隔（ＴＴＩ：Transmission Time Interval）よりＴＴＩ長が短い第２のＴＴＩを利用して通信を行うユーザ端末であって、

無線基地局からのＵＬグラントなしで複数のＵＬデータを送信する送信部と、

前記複数のＵＬデータの割当てをそれぞれ制御する制御部と、を有し、

前記制御部は、周波数ホッピングを適用して前記複数のＵＬデータを異なる第２のＴＴＩのリソースに割当てることを特徴とするユーザ端末。

[請求項2] 前記制御部は、前記複数のＵＬデータを前記第１のＴＴＩに含まれる複数の第２のＴＴＩのリソースに割当てることを特徴とする請求項１に記載のユーザ端末。

[請求項3] 前記制御部は、周波数リソース幅及び／又は配置密度が異なる複数の周波数ホッピングパターンのいずれかを利用して前記複数のＵＬデータの割当てを制御することを特徴とする請求項１又は請求項２に記載のユーザ端末。

[請求項4] 前記無線基地局から送信される複数のＤＬデータを受信する受信部をさらに有し、

前記受信部は、周波数ホッピングにより異なる第２のＴＴＩリソースにそれぞれ割当てられる前記複数のＤＬデータを受信することを特徴とする請求項１から請求項３のいずれかに記載のユーザ端末。

[請求項5] 前記受信部は、無線基地局から送信される上位レイヤシグナリング及び／又は下り制御情報に基づいて前記複数のＤＬデータの周波数ホッピングパターンを判断することを特徴とする請求項４に記載のユーザ端末。

[請求項6] 第１の送信時間間隔（ＴＴＩ：Transmission Time Interval）よ

りＴＴＩ長が短い第２のＴＴＩを利用して通信を行うユーザ端末の無線通信方法であって、

無線基地局からのＵＬグラントなしで複数のＵＬデータを送信する工程と、

前記複数のＵＬデータの割当てをそれぞれ制御する工程と、を有し、

周波数ホッピングを適用して前記複数のＵＬデータを異なる第２のＴＴＩのリソースに割当てることを特徴とする無線通信方法。